

## 平成24年度 農林水産部当初予算（一般会計）要求の概要

（単位：千円）

区分	24年度当初要求額	23年度7月補正後現計予算額	増減額	増減率
事業費	42,223,106	44,319,621	△ 2,096,515	△ 4.7%
うち公共事業	25,220,738	26,937,672	△ 1,716,934	△ 6.4%

### I 要求のポイント

#### 1 知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

##### 【基本方針】

農林水産業では、担い手の減少や高齢化が進む中、グローバル化の進展や国内経済の低迷等に対応する構造改革をさらに進める必要があります。

そのため、「The・おおいた」ブランド確立に向けたマーケット起点の商品づくりにより競争力強化を図るとともに、新規就業者の確保や企業参入の促進などにより力強い経営体の確保・育成を推進します。

また、農業水利施設の老朽化対策、森林施業の集約化や路網整備、水産資源管理の取り組み強化により効率的で持続性のある生産基盤・環境づくりを推進します。

さらには、農林水産物の高付加価値化に向けた生産者と流通・加工業者とのさらなる連携や小水力発電の推進など再生可能エネルギーの拡大に向けた取組を推進します。

##### (1) 「The・おおいた」ブランド確立に向けた商品づくり

園芸戦略品目等の生産・販売体制のさらなる強化を図るため、リース事業等を活用した生産拡大と集出荷体制の整備を推進します。

豊後牛の生産基盤の強化とブランド化を進めるため、肥育素牛の導入支援等による肥育牛の増頭と、優良繁殖雌牛への更新等による市場評価の高い肉用子牛の生産を推進します。

米の新品種生産拡大によるブランドの確立と実需者ニーズに応える麦・大豆の生産拡大を図ります。

大分方式乾燥材の生産拡大を図るため製材加工施設の整備を推進するとともに、公共建築物への地域材利用や木造住宅建設を促進します。

人工ほだ場や散水施設等の整備による高品質なしいたけの生産拡大を図ります。

チャレンジ7魚種の販売促進とかぼすヒラメ・かぼすブリや加工品開発による県産水産物のブランド化を推進します。

##### (2) 次代を担う力強い経営体づくり

認定農業者の確保・育成と農業ビジネススクール等を通じた企業的経営を目指す経営体を支援します。

U・I・Jターン、後継者育成や経営継承など、あらゆる形態に対応する新規就業者確保対策を推進します。

企業の農業参入の促進と既参入者に対する技術・経営面における支援などフォローアップ体制の強化を図ります。

農地の利用集積等を通じたコスト低減による経営体質強化を促進します。

##### (3) 効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり

農業水利施設等の計画的な補修を推進するとともに、地域ぐるみの共同活動やNPO等との協働による農地や農業用施設等の維持、保全の取組を強化します。

地形に対応した路網整備や高性能林業機械の導入により効率的な素材生産を図るとともに、原木流通体制の整備を推進します。

水産資源の増大を図るため、種苗放流や規制の強化などによる資源管理強化型漁業を推進します。経営安定や地域に適した養殖振興を図るため、カワハギやアサリなど新たな養殖魚種の開発を推進します。

地域が主体となって有害鳥獣対策に取り組む体制づくりを推進するとともに、狩猟者確保などによるイノシシ、シカに対する捕獲圧を強化します。

##### (4) 地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出

農林漁業者や商工業者が地域資源を活用して行う農商工連携等の取り組み（6次産業化）を支援します。

農業水利施設を活用した小水力発電や木質バイオマス施設等の導入を推進します。

##### (5) 海外戦略の推進

農林水産物や加工品の輸出対象品目を拡大し輸出を推進します。

##### (6) 地球環境問題への取り組みの推進

間伐等の森林整備による森林吸収源対策を推進します。

##### (7) 災害に強い県土づくりの推進

老朽化したため池について、改修工事等の実施による再整備を進めます。

治山施設の整備により土砂災害防止対策を推進します。

## II. 事業体系（県政推進指針）

### 【安心・活力・発展の大分県づくりの推進】

#### 2 いきいきと暮らし働くことのできる活力ある大分県づくり

##### （1）知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

###### ①「The・おおいたブランド」確立に向けた商品づくり

—	次世代を担う園芸産地整備事業	777,631
—	大分の茶産地強化対策事業	58,221
—	新 葉たばこ転換円滑化対策事業	68,473
—	新 豊後牛肥育拡大緊急支援事業	76,194
—	酪農経営構造改革推進事業	625,501
—	林業再生県産材利用促進事業	698,118
—	新 木造建築物等建設促進総合対策事業	86,413
—	椎茸生産基盤整備総合対策事業	73,209
—	おおいたの魚商品力強化・利用拡大推進事業	8,599

###### ②次代を担う力強い経営体づくり

—	新農業人材確保・経営継承対策事業	231,314
—	集落営農経営発展支援事業	49,171
—	参入企業フォローアップ事業	2,838
—	新 戸別所得補償経営安定推進事業	100,000
—	力強い林業事業体育成事業	185,600
—	漁業・漁村を支える担い手対策事業	3,643

###### ③効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり

—	中山間地域等直接支払事業	1,786,679
—	農地・水保全管理支払事業	178,469
—	（公）農業農村基盤整備事業	9,775,488
—	鳥獣被害総合対策事業	396,986
—	林業再生路網整備事業	386,689
—	地域養殖業振興対策事業	12,652
—	資源管理強化拡大対策事業	27,043

###### ④地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出

—	林業再生県産材利用促進事業（再掲：うちバイオマス関連分）	290,000
---	------------------------------	---------

##### （5）海外戦略の推進

###### ①アジアに開かれた飛躍する県づくり

—	新 おおいたの農林水産物海外戦略推進事業	7,850
---	----------------------	-------

#### 1 互いに助け合い、支え合う安心・安全の大分県づくり

##### （5）恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作戦の推進～

###### ③地球環境問題への取り組みの推進

—	（公）再造林促進事業	219,120
---	------------	---------

##### （8）危機管理の強化

###### ①災害に強い県土づくりの推進

—	地震対策ため池緊急整備事業	79,052
—	県単治山事業	113,912

（注）事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成24年度 農林水産部当初予算（一般会計） 要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a15000@pref.oita.lg.jp（農林水産部農林水産企画課）

平成24年度 当初予算（一般会計）要求の事業概要

(部局名：農林水産部)

(単位：千円)

事業名	平成24年度 当初要求額 (23年度7月補正 後現計予算額)	事業概要	所管課
1 次世代を担う園芸産地整備事業	777,631 (542,694)	産地規模の拡大により、流通市場での価格形成をリードできるよう、園芸戦略品目のさらなる産出額増加に向けて、栽培施設等の整備に要する経費に対し助成する。	園芸振興室
2 大分の茶産地強化対策事業	58,221 (27,375)	「おおい茶」のブランド確立に向けて、産地の規模拡大と省力化、品質の向上を図るとともに、緑茶飲料メーカーとの連携に基づく新たな茶産地づくりに取り組む農業法人等に対し助成する。 【新】広域荒茶加工施設整備 1か所	園芸振興室
3 特 葉たばこ転換円滑化対策事業	68,473 (0)	葉たばこ廃作に伴う耕作放棄地解消に向け、緊急に転作や優良農地の保全を支援する。	園芸振興室
4 特 豊後牛肥育拡大緊急支援事業	76,194 (0)	豊後牛の県外市場への出荷拡大による銘柄確立及び生産基盤の維持・拡大を図るため、豊後牛の増頭に取り組む経営体に対し、生産費の一部を助成する。	畜産振興課
5 酪農経営構造改革推進事業	625,501 (514,713)	震災の影響等により減少している生乳供給量を緊急に確保するため、23年度の増頭に要した資金の融資や、雌牛産み分け精液の導入支援を引き続き行う。 【特】乳牛の自家保留率向上を図るため、酪農家が受託農家に新たに乳用子牛の育成を預託する経費の一部を助成する。	畜産振興課
6 林業再生県産材利用促進事業	698,118 (879,869)	県産材の加工体制を整備するため、製材機械や木材乾燥機等の導入を支援する。	林産振興室
7 特 木造建築物等建設促進総合対策事業	86,413 (0)	地域材の需要拡大を図るため、公共建築物の木造化等に対し助成する。	林産振興室
8 椎茸生産基盤整備総合対策事業	73,209 (112,986)	椎茸の生産性向上と増産を図るため、生産基盤の整備と生産施設の近代化に取り組む生産者等に対し助成する。 【新】県椎茸農業協同組合が組合員に貸し付ける人工ほだ場の整備を支援する。	林産振興室
9 おおいの魚商品力強化・利用拡大推進事業	8,599 (9,952)	県産水産物の付加価値向上による販売拡大を図るため、県漁業協同組合等が行う加工品の開発や、地元利用の拡大に向けた学校給食利用食材の開発・普及の取組を支援するとともに、漁業者の商品開発などの取組に対し助成する。	漁業管理課
10 新農業人材確保・経営継承対策事業	231,314 (30,599)	5年間で1,000人の新規就農者確保に向けて、県内とあわせ県外からの就農促進を図るため、県外農業法人の研修生と県内産地とのマッチングを行うなど、攻めの人材確保策を推進する。 【新】青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、研修期間等における所得確保の給付金を交付する。	農山漁村・担い手支援課

## 平成24年度 当初予算（一般会計）要求の事業概要

(部局名：農林水産部)

(単位：千円)

事業名	平成24年度 当初要求額 (23年度7月補正 後現計予算額)	事業概要	所管課
11 集落営農経営発展支援事業	49,171 (70,318)	集落営農法人の経営基盤を強化するため、「経営発展チャレンジ計画」の策定や生産の効率化を図る機械整備等に対し助成する。	集落・水田対策室
12 参入企業フォローアップ事業	2,838 (3,294)	農業参入企業の生産安定を図るため、普及指導経験者等をカウンセラーとして派遣し、早期の技術習得を支援するとともに、参入企業に対する研修会や地元生産者との情報交換会の開催など、フォローアップ体制を強化する。	研究普及課
13 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">新</span> 戸別所得補償経営安定推進事業	100,000 (0)	効率的かつ安定的な大規模水田農業経営体の育成を図るため、地域農業マスタープランの作成とあわせて担い手への農地の集積を支援する。	集落・水田対策室
14 力強い林業事業体育成事業	185,600 (132,295)	県産材の安定供給体制を整備するため、生産性向上に意欲的な認定林業事業体が行う高性能林業機械の導入や機械オペレーターの人材育成などの取組を支援する。	林務管理課
15 漁業・漁村を支える担い手対策事業	3,643 (4,526)	中核的漁業者や漁業後継者を育成するため、青年漁業者等を対象とした研修会や小中高校生を対象とした「体験漁業教室」などを開催する。	水産振興課
16 中山間地域等直接支払事業	1,786,679 (1,727,494)	耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、中山間地域の集落等が行う農業生産活動等に対して直接支払を実施する。	農山漁村・担い手支援課
17 農地・水保全管理支払事業	178,469 (178,469)	農地や農業用水路、農道等を保全するため、地域ぐるみの共同活動等を支援する。	農村整備計画課
18 (公) 農業農村基盤整備事業	9,775,488 (10,548,729)	農業農村の振興に向けて、農道や用排水路等の生産基盤の整備とともに、鳥獣害対策用防護柵の設置など生活環境の整備を実施する。	農村基盤整備課
19 鳥獣被害総合対策事業	396,986 (419,985)	イノシシ、サル等の野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため、金網柵やネット柵の設置等、集落全体で行う予防対策を支援する。 【特】 獣肉利活用の促進を図るため、リーフレット配布やジビエ料理講習会等を行う。	森との共生推進室
20 林業再生路網整備事業	386,689 (561,206)	間伐等森林施業の効率化・低コスト化や森林資源の有効利用を図るため、森林作業道の整備を支援する。	森林整備室

## 平成24年度 当初予算（一般会計）要求の事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成24年度 当初要求額 〔23年度7月補正 後現計予算額〕	事業概要	所管課
21 地域養殖業振興対策事業	12,652 (17,032)	地域の適性に合った養殖対象種を振興するため、震災の影響を受けているマガキの種苗確保を支援するとともに、ヒジキ養殖等を推進する。 【特】新たな養殖対象種として、アサリやイタボガキ養殖を推進するとともに、ドジョウ養殖業者の新規参入を支援する。	水産振興課
22 資源管理強化拡大対策事業	27,043 (27,776)	水産資源の持続的利用を図るため、資源管理の取組を県内全域で推進し、強制力のある規制措置を講じるとともに種苗放流を支援する。 ・対象魚種 クルマエビ、イサキ、アワビ、アカウニ	水産振興課
23 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">特</span> おおいたの農林水産物海外戦略推進事業	7,850 (0)	県産農林水産物の輸出促進を図るため、パイヤーの招聘や海外への安全性PR等に取り組む。	おおいたブランド推進課
24 (公) 再造林促進事業	219,120 (219,120)	持続的な森林経営の構築に向けて、従来の植樹本数を削減(3,000本→2,000本)した低コスト再造林を行う森林所有者に対して製材業界等と連携し、国庫補助に上乗せして助成する。	森林整備室
25 地震対策ため池緊急整備事業	79,052 (100,000)	老朽ため池の地震による決壊を防止するため、国庫補助事業で採択されない小規模なため池について、県単独事業により緊急に改修する。	農村基盤整備課
26 県単治山事業	113,912 (127,498)	県が管理する治山施設の災害復旧及び老朽化により安全性が著しく低下するなど防災上放置しがたい施設の改修・更新等を行う。	森林保全課

※新は「新規事業」、特は「おおいた元気枠事業」

## 平成24年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	23年度 7月補正後現計 予算額
1 農地農振室	農地利用集積促進対策事業	・国の制度組み替えにより、平成23年度から農業者戸別所得補償制度として国が直接補助することになったため廃止	85,750
2 農山漁村・担い手支援課	農業大学校機能強化推進事業	・平成20～23年度の4か年事業として実施 ・事業内容を見直し、「農業大学校管理運営費」に組み替えて要求	2,863
3 おおいたブランド推進課	環境にやさしい農業推進事業	・平成21～23年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、総合的に環境保全型農業を推進することを目標とする「環境保全型農業推進事業」に組み替えて要求	7,468
4 おおいたブランド推進課	農林水産物輸出促進対策事業	・平成21～23年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、原産事故・円高等の状況を踏まえ輸出戦略を明確にした「おおいたの農林水産物海外戦略推進事業」に組み替えて要求	4,616
5 園芸振興室	ブランドを育む園芸産地育成支援事業	・平成19～23年度の5か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、大規模リース団地整備支援部分を「次世代を担う園芸産地整備事業」に組み込んで要求	6,443
6 園芸振興室	ブランド育成産地産地支援事業	・平成21～23年度の3か年事業として実施 ・所期の目的をほぼ達成したため廃止	3,055
7 畜産振興課	養豚新技術実用化推進事業	・平成22～23年度の2か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	2,080
8 家畜衛生飼料室	大分家畜保健衛生所庁舎改築事業	・平成21～23年度の3か年事業として実施 ・庁舎改築が終了したため事業廃止	153,204
9 農村基盤整備課	渇水緊急対策事業	・平成23年度単年度事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	121,200
10 林産振興室	乾燥小割材出荷体制整備事業	・平成20～23年度の4か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	4,522
11 林務管理課	意欲ある林業事業体集中支援事業	・平成21～23年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、県産材の安定供給体制を整備することを目標とする「力強い林業事業体育成事業」に組み替えて要求	106,530
12 林務管理課	集団営林総合対策事業	・平成19～23年度の5か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、県産材の安定供給体制を整備することを目標とする「力強い林業事業体育成事業」に組み替えて要求	25,765
13 漁業管理課	大分県漁協新生対策推進事業	・平成14～23年度の10か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	50,165
14 水産振興課	新養殖魚種カワハギ養殖技術開発事業	・平成21～23年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、複合養殖を推進する「複合養殖のためのカワハギ類養殖推進事業」に組み替えて要求	2,702
15 水産振興課	漁業担い手確保育成活用事業	・平成16～23年度の8か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、中核的漁業者や漁業後継者の育成を目指す「漁業・漁村を支える担い手対策事業」に組み替えて要求	4,526
16 水産振興課	養殖業経営改善対策事業	・平成20～23年度の4か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、養殖漁家の経営安定を図る「かぼすブリ・かぼすヒラメ増産支援事業」に組み替えて要求	5,928